

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 25 年 8 月 1 日 (2013.8.1)

【公開番号】特開 2011-1363 (P2011-1363A)

【公開日】平成 23 年 1 月 6 日 (2011.1.6)

【年通号数】公開・登録公報 2011-001

【出願番号】特願 2010-135054 (P2010-135054)

【国際特許分類】

A 0 1 N 43/653 (2006.01)

A 0 1 N 37/20 (2006.01)

A 0 1 P 3/00 (2006.01)

B 2 7 K 3/50 (2006.01)

【F I】

A 0 1 N 43/653 C

A 0 1 N 43/653 J

A 0 1 N 43/653 G

A 0 1 N 37/20

A 0 1 P 3/00

B 2 7 K 3/50 B B A A

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 6 月 13 日 (2013.6.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

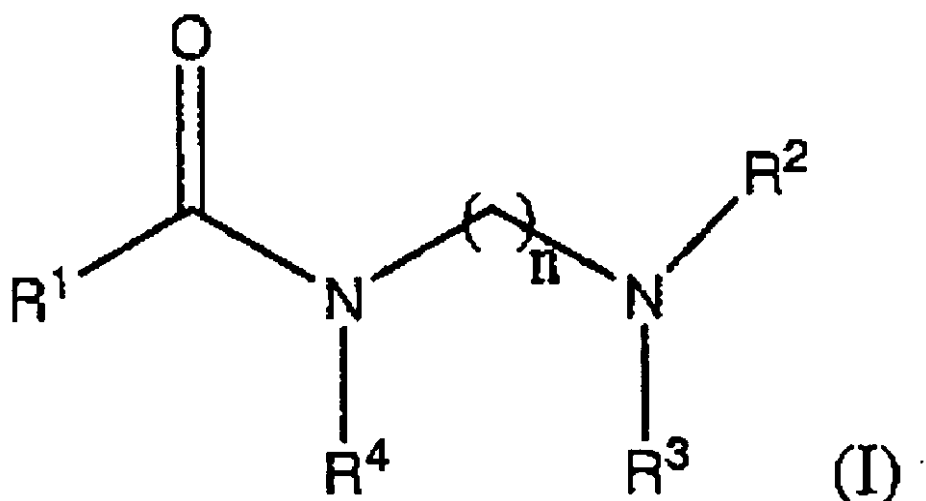
【請求項 1】

微生物による攻撃および / または破壊から工業材料を保護するための組成物の使用であって、

a) 少なくとも 1 種のアゾール、および

b) 式 (I) の少なくとも 1 種のアミドアルキルアミン、それらの塩および / または酸付加化合物、

## 【化 1】



[ 式中、 $R^1$ は、場合により置換されていてもよい $C_1 \sim C_{40}$ -アルキルまたは $C_2 \sim C_{40}$ -アルケニルを表し、 $R^2$ 、 $R^3$ および $R^4$ は、互いに独立して水素または $C_1 \sim C_8$ -アルキルを表し、そして $n$ は、1～6の整数を表す]

を含む組成物の使用。

## 【請求項 2】

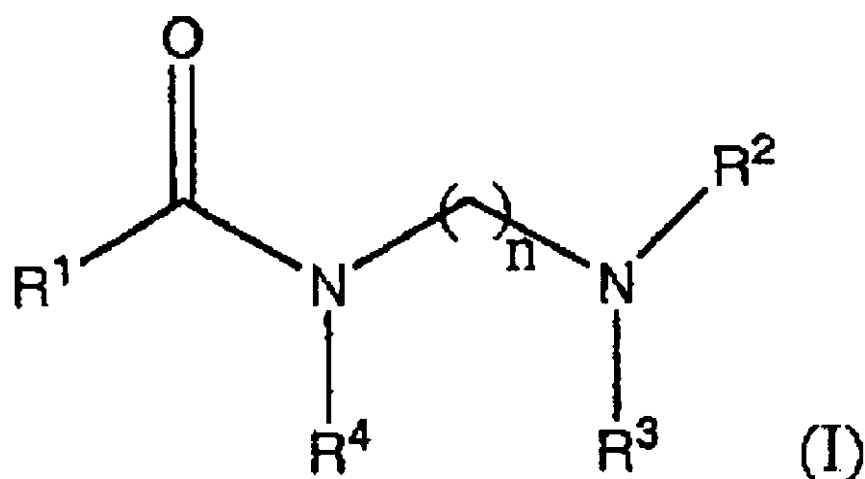
組成物であって、

a 1) 以下のものからなる群より選択される少なくとも1種のアゾール：アザコナゾール、ピテルタノール、プロムコナゾール、シプロコナゾール、ジクロブトラゾール、ジフェノコナゾール、ジニコナゾール、エボキシコナゾール、エタコナゾール、フェンブコナゾール、フルキンコナゾール、フルシラゾール、フルトリアホル、ファーコナゾール、ヘキサコナゾール、イミベンコナゾール、イブコナゾール、ミクロブタニル、メトコナゾール、ペンコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、シメコナゾール、テブコナゾール、テトラコナゾール、トリチコナゾール、およびウニコナゾール、ならびにそれらの金属塩および酸アダクト；

a 2) 場合によっては、トリアジメノールおよびトリアジメホンからなる群より選択される1種のアゾール；

b) 式(I)の少なくとも1種のアミドアルキルアミン、それらの塩および/または酸付加化合物、

## 【化 2】

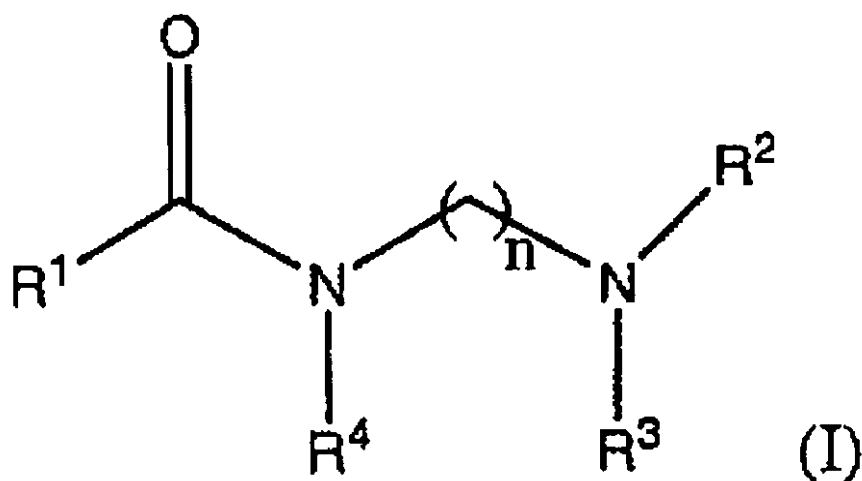


[ 式中、 $\text{R}^1$ は、場合により置換されていてもよい $\text{C}_1 \sim \text{C}_{40}$ -アルキルまたは $\text{C}_2 \sim \text{C}_{40}$ -アルケニルを表し、 $\text{R}^2$ 、 $\text{R}^3$ 、および $\text{R}^4$ は、互いに独立して水素または $\text{C}_1 \sim \text{C}_8$ -アルキルを表し、そして $n$ は、1および6からの整数を表す ]  
を含む、組成物。

## 【請求項 3】

工業材料、特に木材、木製品、または木材 / プラスチック複合材料であって、  
a) 少なくとも1種のアゾール、および  
b) 式 (I) の少なくとも1種のアミドアルキルアミン、それらの塩および / または酸付加化合物、

## 【化 3】



[ 式中、 $\text{R}^1$ は、場合により置換されていてもよい $\text{C}_1 \sim \text{C}_{40}$ -アルキルまたは $\text{C}_2 \sim \text{C}_{40}$ -アルケニルを表し、 $\text{R}^2$ 、 $\text{R}^3$ 、および $\text{R}^4$ は、互いに独立して水素または $\text{C}_1 \sim \text{C}_8$ -アルキルを表し、そして $n$ は、1 ~ 6 の整数を表す ]、  
を含む工業材料。

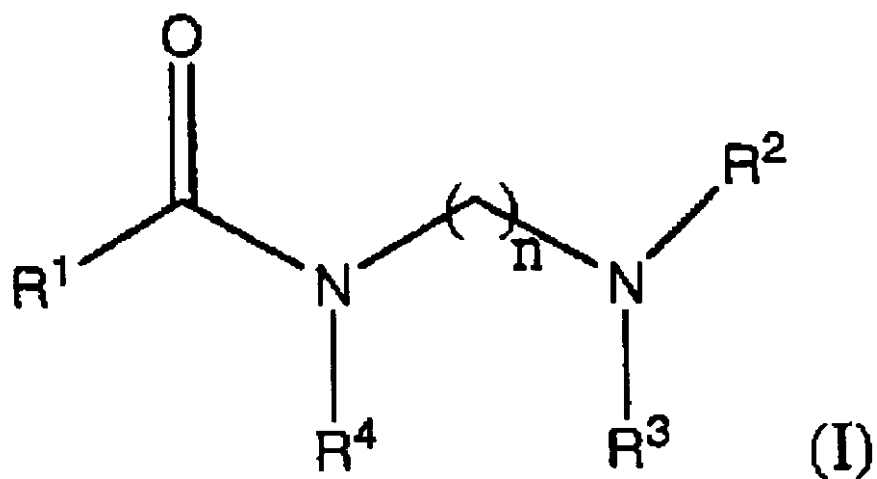
## 【請求項 4】

微生物による攻撃および／または破壊から工業材料を保護するための方法であって、

a) 少なくとも１種のアゾール、および

b) 式(I)の少なくとも１種のアミドアルキルアミン、それらの塩および／または酸付加化合物、

【化４】



[ 式中、 $R^1$ は、場合により置換されていてもよい $C_1 \sim C_{40}$ -アルキルまたは $C_2 \sim C_{40}$ -アルケニルを表し、 $R^2$ 、 $R^3$ 、および $R^4$ は、互いに独立して水素または $C_1 \sim C_8$ -アルキルを表し、そして $n$ は、 $1 \sim 6$ の整数を表す]、

を含む少なくとも１種の組成物を、前記微生物またはその生息地に作用させることを特徴とする、方法。